

荒木貞夫 ファッショ的な改革・対ソ戦・軍国主義教育を推進、A級戦犯終身刑となったが、病気で釈放された。

あらきさだお

西南戦争・1877 = 東京の狛江で、旧一橋家家臣の小学校校長荒木貞之助の長男に生まれる。

明治14年政変1881 = 4歳 :

帝国大学始・1886 = 9歳 :

帝国憲法発布1889 = 12歳 :

日本中学校を中退し、

日清戦争始・1894 = 17歳 :

日清戦争終・1895 = 18歳 :

八幡製鉄始・1897 = 20歳 : 陸軍士官学校(9期)を卒業。

子規句歌革新1898 = 21歳 : 少尉、近衛歩兵第1連隊付。

ピノク国産化・1900 = 23歳 : 中尉。

日露戦争始・1904 = 27歳 : 近衛歩兵第1連隊長。大尉。_陸大在学中、日露戦争に従軍し、

日露戦争終・1905 = 28歳 :

韓国反日暴動1907 = 30歳 : _首席で卒業。参謀本部のロシア班を務め、赴任。

伊藤博文暗殺1909 = 32歳 : 少佐に昇進。

明治天皇没・1912 = 35歳 : ロシア公使館付武官補佐官、

大正政変・1913 = 36歳 :

第一次大戦始1914 = 37歳 : 陸軍大学校教官。

21ヶ条要求・1915 = 38歳 : 中佐。_ロシア従軍武官・ハルピン特務機関などを歴任し、陸軍内のロシア通となる。

本格政党内閣1918 = 41歳 : 大佐。_シベリア出兵に際しては、特務機関長・派遣軍参謀として、反革命軍を援助。

ハルビン条約・1919 = 42歳 : 歩兵第23連隊長。

原敬首相暗殺1921 = 44歳 : 参謀本部欧米課長。

水平社結成・1922 = 45歳 :

関東大震災・1923 = 46歳 : 少将。歩兵第8旅団長。

護憲三派圧勝1924 = 47歳 : 憲兵司令官、

治安維持法・1925 = 48歳 : 参謀本部第1部長。

金融恐慌・1927 = 50歳 : 中将。

共産党事件・1928 = 51歳 : 陸大校長、

世界恐慌・1929 = 52歳 : 第6師団長、

満州事変・1931 = 54歳 : *教育総監部本部長を経て、犬養内閣の陸相となるが、その精神主義的・反共主義的な言動から、右翼や青年将校の期待をうけ、10月事件ではクーデター後の内閣首班に擬せられた。陸軍内派閥の皇道派の中心となり、統制派と対立、陸相時代には派閥的な人事で陸軍中枢を自派でおさえた。

五一五事件・1932 = 55歳 : *五・一五事件後も斎藤実内閣の陸相に留任し、国内体制のファッショ的な改革と対ソ戦争の準備を推進するが、信望を失って急速に勢力失墜。

国際連盟脱退1933 = 56歳 : 陸軍大将、

帝人疑獄事件1934 = 57歳 : 軍事参議官。

芥川直木賞始1935 = 58歳 : 男爵。

二二六事件・1936 = 59歳 : _二・二六事件では、反乱軍に同情的な態度をとり、事件後予備役。

日中戦争始・1937 = 60歳 : 内閣参議。

健保+総動員 1938 = 61歳 : *第1次近衛文麿内閣の文相となり、徹底した軍国主義教育を推進するも失敗。

第二次大戦始1939 = 62歳 :

大政翼賛会・1940 = 63歳 : 内閣参議。

日米開戦・1941 = 64歳 :

敗戦・1945 = 68歳 : _敗戦後、A級戦犯となり、

極東裁判決・1948 = 71歳 : _極東裁判で終身刑を宣告されたが、

三大事件・1949 = 72歳 :

独立回復・1951 = 74歳 :

55年体制始・1955 = 78歳 : _病気で仮出所し、

_その後釈放され、

インスタラメン・1958 = 81歳 :

いざなぎ景気1966 = 89歳 : 心臓発作を起こして_没した。

「没年日本史人物事典」, 平凡社百科事典, インターネット,